



署名広まる 各地の会員の取り組み

3月末で
2万超

「介護保険を後退させないで！」を合言葉に

「家族の会」が初めて取り組む「安心できる介護保険制度を求める署名」活動は、会員を中心に全国各地に広がっています。

会報「ぼ～れぼ～れ」2月号に署名用紙を同封して協力をお願いしたところ、発送した4日後から早速に署名が届き出しました。

3月末現在で2万筆以上集まっており、要望項

目への共感の思いや介護保険制度充実への願いの強さが表れています。

集まった署名は国会の状況を見て、適切な時期に厚生労働大臣あてに提出し、次号で会員の皆様に報告する予定です。

署名に同封されていた手紙から、ご協力いただいた皆様の声をご紹介します。

署名、お送りします。仕事が忙しく、体調も思わしくないため、つどいにはなかなか参加できませんが、ぼ～れぼ～れはいつも楽しみに見えています。父の介護もだいが慣れてきました。今後ともよろしくお願い致します。皆様方もお体にはくれぐれもお気をつけ下さいませう。

私の周りのたくさんの人が協力してくださり、第3便100人分の署名をお送りすることができました。計210名。近々第4便も送ります。

貴会の精力的な活動にいつも勇気づけられております。署名少しばかりですが集めましたのでお送りします。私たちの声が国に反映されることを心より願っております。

町内各所に依頼し署名集めました。とりあえず35枚分送ります。

4月からの加入を申し込んだ〇〇です。署名15人分送ります。妻が要介護4でへとへと、HPから印刷し友人に話したら趣旨に賛同し増刷りし歩いてくれます。残り届いたらまた送ります。

デイの職員、居宅のケアマネ、ヘルパーステーションのサ責（サービス提供責任者）、介護の職員の方達の署名です。

いつもお世話になりありがとうございます。会のすばらしい活動に心から共感しています。何もお手伝いできませんがこれからも陰ながら支援させていただきます。

（署名の）呼びかけ、集約ありがとうございます。

いつも会の活動と運営を支えて下さっている皆様に感謝しています。微力ですが、いまの職場（デイケア）にて無理のない範囲でいただいた署名を送りました。

ご苦勞様です。みなさんこころよく署名に応じてくれました。なんだか年を取るのがおそろしくなります。

県立成人病センターで老年医学講座が開催された。主催者の老年内科の先生に署名活動の趣旨を伝えたところ、開会前や休憩時間、閉会後に参加者からも署名を頂けた（65名）。その講座で出会った会員には署名用紙を渡し、署名活動への参加を依頼した（支部の報告から）。

集まった署名は2万筆を超えました。手前は3月31日に本部事務局に届いたもの。それまでの分は、ダンボール箱に詰まっています。

